



	<b>注意</b> 「傷害を負う可能性が想定される」内容です。
---	---------------------------------

### 聴覚障害

	<b>大きな音量で長時間この機器を使用しない。</b> 聴覚障害の原因になります。80 dB(A) の音量で 40 時間 / 週、89 dB(A) の音量で 5 時間 / 週を超えないようにしてください。異常を感じた場合は、医師にご相談ください。	
<b>禁止</b>		


	<b>接続する機器およびこの機器の音量を最小にしてから接続する。</b> 聴覚障害、感電または機器の損傷の原因になることがあります。
<b>必ず実行</b>	

### 取り扱い

	<b>小さな部品は、乳幼児の手の届くところに置かない。</b> お子様が誤って飲み込むおそれがあります。 <b>接続された付属の USB 給電ケーブルを引っ張らない。</b>
<b>禁止</b>	


接続されたケーブルを引っ張ると破損する原因になります。

イヤピースを外したまま装着したり、壊れたイヤピースを使用したりしない。  
けがや炎症の原因となることがあります。

	<b>イヤホンがお肌に合わないときはすぐにご使用を中止する。</b> 使用を継続すると、けがや炎症が悪化する原因となることがあります。
<b>必ず実行</b>	

イヤピースはイヤホンにしっかり装着する。  
イヤピースが外れて耳に残ると、けがや病気の原因となることがあります。

## 充電電池

<b>充電電池について</b>
 <p>本機にはリチウムイオン電池が使用されています。リチウムイオン電池はリサイクルできます。お客様自身で電池を取り外すことはできませんので、本機が不要になりましたら、巻末の「ヤマハ AV 製品の修理、サービスパーツに関するお問合せ」に記載しておりますヤマハ修理ご相談センターにご依頼ください。</p>
<b>Li-Ion</b>

<b>注意</b>	製品の故障、損傷や誤動作、データの損失を防ぐため、お守りいただく内容です。
-----------	---------------------------------------

- 直射日光のあたる場所やストーブの近くなど極端に温度が高くなる場所、逆に温度が極端に低いところ、また、ほこりや振動の多いところで使用や保管しないでください。この機器が変形したり、内部の部品が故障したり、動作が不安定になったりする原因になります。
- お手入れするときは、乾いた柔らかい布をご使用ください。ベンジンやシンナーなどの薬剤、洗剤、化学ぞうきんなどを使用すると、変色／変質する原因になります。
- 時計、磁気カードなど磁気の影響を受けるものに近づけないでください。データを破損または破壊する原因になります。
- 以下のことをしない。
  - この機器の上に乗る。
  - この機器の上に重いものを載せる。
  - ボタンやスイッチ、入出力端子などに無理な力を加える。


けがをしたり、この機器が破損したりする原因になります。

## お知らせ

イヤホンやヘッドホンから音が漏れて周囲の迷惑になりますので、公共の場では大きな音で使用しないでください。

### 無線機能に関するお知らせ

<b>(Bluetooth)</b>
<b>2.4 FH1/XX4</b>

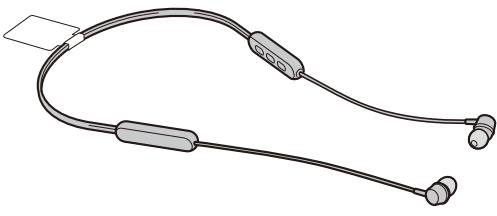

「2.4」：2.4 GHz 帯を使用する無線設備  
「FH」：変調方式は周波数ホッピング  
「1」：想定干渉距離が 10 m 以内  
「XX」：変調方式はその他の方式  
「4」：想定干渉距離が 40 m 以内  
：全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能

<b>無線に関するご注意</b>
この製品の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）並びにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。
<ul style="list-style-type: none"><li>この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局並びにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。</li> <li>万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用場所を変えるか、又は機器の運用を停止（電波の発射を停止）してください。</li></ul>

本機は、電波法に基づく認証を受けた無線機器を搭載しています。

### 本製品の銘板に関するお知らせ

本製品の機種名（品番）、製造番号（シリアルナンバー）、電源条件などの情報は、下図の位置に貼付されているラベルで確認することができます。



### ご使用に関するお知らせ

- イヤピースなどの消耗品の交換については、ヤマハ修理ご相談センターにお問い合わせください。
- 空気が乾燥した場所では耳にピリピリと痛みを感じることがあります。これは人体や接続した機器に蓄積された静電気によるもので、イヤホンの故障ではありません。
- 長期間充電をしないと電池の寿命が短くなることがあります。6 カ月に一度は本機を充電してください。
- 電池の持続時間が極端に短くなった場合は、電池の寿命です。ヤマハ修理ご相談センターにお問い合わせください。

### Bluetooth®

Bluetooth® ワードマークおよびロゴは登録商標であり、Bluetooth SIG, Inc. が所有権を有します。ヤマハ株式会社は使用許諾の下でこれらのマークおよびロゴを使用しています。その他の商標および登録商標は、それぞれの所有者の商標および登録商標です。

#### ヤマハ株式会社

〒 430-8650 静岡県浜松市中区中沢町 10-1